

「書き損じはがきキャンペーン今年も実施中！！」

期間：2014年1月20日～2月28日

住所や名前等を書き間違え、ポストに投函しなかった切手付きの郵便ハガキ「書きそんじハガキ」を鎌倉ユネスコ協会にお送りください。いただいた募金は、日本ユネスコ協会連盟が識字率の低いアフガニスタンに今年建設予定の寺子屋建設資金として、同連盟に指定寄託いたします。

アフガニスタンでは

1 枚の書きそんじハガキで、消しゴムが1つ買えます。

11 枚の書きそんじハガキで、子どもが一月、寺子屋に通えます。

75,000 枚の書きそんじハガキで、寺子屋が1軒建ちます。

世界の中で学校に行けない子どもたちは5,700万人。

学校に行けなかったため文字の読み書きができない大人は7億7,350万人。

そうした人々に無償の教育機会を提供しています。

送付先

鎌倉ユネスコ協会

〒247-0062 鎌倉市山ノ内381 森井方

2013年キャンペーン募金で9月に建設されたアフガニスタンの寺子屋学習者からのメッセージ



名前: マソマ 年齢: 13

私の名前は、マソマです。家庭の事情で、両親は私が学校に行くことを許してくれませんでした。しかし、新しい寺子屋が家から近かったこともあり、父は私がここに通って勉強することを許してくれました。



名前: ザーラ 年齢: 36

私は、自分の住む地域にこの新しくてきれいな建物が出来たととても幸せです。この建物を建設しているときには、これは子どものための学校だと思っていました。ですから、子どもだけでなく大人もみんなこの学校に通えるとは思っていませんでした。私も寺子屋クラスに申し込みます。ご支援いただいた日本の皆さんに感謝し



名前: アテカ 年齢: 28

この寺子屋を建てるのを手伝ってくれた人たちに感謝したいです。ここは、女性にとって良い学びの場です。新しい寺子屋を見るまでは、読み・書きなどを学べる場所があるなんて思いもよりませんでした。識字クラスに申し込んで、読み・書きのできる女性になりたいです。